

## 【競技規則】エリート・エリート U19

### <総則>

- ITUトライアスロンアジアカップ天草 2013 は ITU 競技規則と JTU 競技規則、および天草ローカルルールを適用する。
- 競技者には抗議、上訴、仲裁を申し立てる権利がある。
- 安全を優先する。競技者は自らの体調管理と安全確保はもとより、周囲の安全にも配慮する。交通法規を遵守し、良識ある社会人としての言動を心がける。

### <共通規則>

- ボディナンバーシールは両上腕、両脚の良く見える場所に貼る。
- ITU ユニフォーム規定に準拠する。国体予選枠参加者、エリート U19 は推奨とする。

### <スイム競技>

- ウェットスーツ可否は各スタート 2 時間前を目途に公式掲示とアナウンスで発表する。
- スイムウォーミングアップは海に向かい右端の海域で、競技に支障のないよう行う。
- 各スタート 10 分前にスタートエリアに集合する。計測バンドはそこで配布する。
- コール順よりスタート位置を選択する。全員整列後、オンユアマークのアナウンスとホーンでスタートする。フォールスタートはSBトランジョンで 15 秒の停止となる。
- エリート U19 は 750m1 周回、エリートは 2 周回とし、1 周後に一旦上陸する。
- 救助を求めるときは、競技を中止し、片手を頭の上で振り、救助を求める。

### <トランジョン>

- トランジョンエリアへのコーチの入場を認めない。
- セッティングは各スタートの 15 分前に終わる。
- 他カテゴリーとの交差が予測される。その際はオフィシャルの指示に従う。
- 乗・降車ラインを事前に確認すること。特に降車ラインは下りのブラインドとなるため要注意。急停車を避けスムーズに進むこと。
- ヘルメット、サングラス、ランシューズを除く用具は必ずボックスに入れる。

### <バイク競技>

- エリート U19 は 20km、エリートは 40km の往復コース。車両交通規制だが、前方を直視し車両や人の飛び出しに備える。キープレフトを守りセンターラインを越えない。
- 前方競技者や大会車両の追い越しは、常に追い越す側に責務が発生する。
- エリート U19 はドラフティング禁止とする。自転車規格とドラフティング禁止規定は ITU 規定に従う。女子に追いつかれた男子は、競うことなく女子に進路を譲り、10m 以上後方にさがり競技する。
- エリートはドラフティング許可とする。自転車の企画は ITU 規定に従う。
- ホイールストップをバイクコース中間に設ける(エリート 10km・30km。U19 の 10km 地点)。希望者は 7 時～7 時 15 分の間にBFゲート下のオフィシャルに、氏名とレースナンバーが大きく表記された各自の予備ホイールを預託する。

### <ラン競技>

- エリート U19 は 5km、エリートは 10km のワンウェイコースである。
- ペナルティボックスをラン1.1km 地点に設ける。競技者は自らボードを確認し、自主的に停止、オフシャルの指示に従う。
- 車両と並走区間では区割りコーンからはみ出さない。6カ所の信号では競技者を優先するが、警察官やスタッフの指示を第一優先とする。
- キープレフトを基本とする。狭い場所での追い抜きでは、前走者にひと声かけて、右から追い抜く。
- ウォーターステーションを U19 は 4 カ所、エリートは 8 カ所設ける。
- フィニッシュでは、本人確認ができるよう、サングラスを外す。

### <制限時間>

- 安全で円滑な運営のため規定時間に通過できないときは、DNFになることがある。
  - ・エリート U19 男子、スイム 20 分／ランスタート 50 分／フィニッシュ 70 分。
  - ・エリート U19 女子、スイム 20 分／ランスタート 55 分／フィニッシュ 75 分
  - ・エリート男子 スイム 30 分／バイク 105 分／フィニッシュ 150 分
  - ・エリート女子 スイム 35 分／バイク 110 分／フィニッシュ 160 分

オリンピックディスタンストライアスロン(スタンダードディスタンス)日本発祥地、天草大会での、各位の健闘を祈念する。